

市議会だより

3月定例会

令和6('24)年5月1日発行



桶川ヤンキース（桶川市スポーツ少年団）

試合開始前の掛け声は、チームがひとつになって大声で全員参加。チームの絆と結束を確かめ合いました。

主な内容

- ◎新年度予算審議
審議された議案の内容
2～3ページ
- ◎審議された議案の内容
4ページ
- ◎審議された議案の結果
5ページ
- ◎一般質問（17人）
5～13ページ
- ◎6月定例会のお知らせ
編集後記ほか
14ページ

◆ 3月定例会日程 ◆

- 2月21日 開会、市長の行政報告、市長提出議案の上程及び説明、市長提出議案の質疑及び委員会付託
- 22日 市長提出議案の質疑・討論及び表決
- 28日 総務常任委員会
- 29日 民生経済常任委員会
- 3月1日 建設文教常任委員会
- 4日 一般会計歳入予算質疑
- 5～8日、11日 常任委員会（一般会計歳出の所管事務調査）
- 12日 一般質問（渡邊光子・山中・岩崎・江森・渡邊広美）
- 13日 一般質問（浦田・砂川・細谷・近本・仲又）
市長追加提出議案の上程及び説明
- 14日 一般質問（糸井・榊・いつま・北村・須山）
- 18日 一般質問（岡野・渡辺まや）
選挙管理委員会委員及び補充員選挙
- 19日 特別会計（国保・介護・後期高齢）・事業会計（下水）歳入歳出予算質疑
- 25日 市長提出議案の委員長報告・質疑・討論及び表決、委員会所管事務調査の委員長報告、当初予算一般会計歳出の総括質疑
- 26日 市長提出議案（当初予算）の討論及び表決、市長追加提出議案の質疑・討論及び表決、市長追加提出議案の上程・説明及び表決、閉会

令和6年度当初予算審議

令和6年度当初予算を可決しました

令和6年3月定例会は、2月21日から3月26日まで35日間開催されました。

市長提議案25件の提案があり、審議されました。

会計名	5年度予算額	前年比較	前年比較
一般会計	282億7,600万円	18億1,400万円増	6.9%
特別会計	国民健康保険	1億8,300万円減	△2.5%
	介護保険	3億8,400万円増	5.9%
	後期高齢者医療	5,600万円増	4.2%
下水道事業会計	16億5,523万9千円	6,940万円増	4.4%

当初予算は、各常任委員会です。それぞれの所管事務について審査をしまし、主な質疑については、次のとおりです。

総務常任委員会

《広報全戸配布事業》

303万5000円

問 全戸配布のスケジュールとメリット、デメリットを伺う。

答 配布スケジュールは、令和6年4月から12月は、現行どおり自治会を通じて配布します。令和7年1月から、ポスティングによる全戸配布になります。

配布は、公益財団法人桶川市シルバー人材センターと契約予定です。メリットは、これまで

広報が行き届かないという課題がありました。全戸配布になると手元に届きやすくなります。また、自治会配布員の方々の負担が軽減されます。

デメリットは、費用がかさむことです。

《防犯カメラ設置事業》

264万円

問 仕様、台数、場所、運用基準の制定の考えを伺う。

答 機器の仕様は、これから選定します。台数は、桶川駅東口と西口にそれぞれ2台ずつ、計4台の設置を予定しています。設置次第ホームページにてお知らせします。

です。

運用基準は、防犯カメラの設置及び管理に関する要綱を定めます。

《日出谷地区公共施設等整備事業》

908万3000円

問 令和6年度の事業内容と今後のスケジュール、また、人口減少やコンパクトシティ

ができるのか伺う。

答 日出谷地区の公共施設等整備事業は、県の補助を使って、日出谷地区の分庁舎跡地に施設づくりを進めていくものです。

6年度では、施設計画の全体像や、事業手法等について、5年度実施した市民アンケートも踏まえ、基礎調査を実施します。

今後のスケジュールは、6年度の委託業務により、全体の施設の事業スキームも含め検討し、具体的に整理をしていきたいと考えています。

人口減少やコンパクトシティについては、桶

川市第六次総合計画で集約型都市構造の形成を掲げており、人口減少の抑止策も含め、拠点づくりを進めていく考えです。

民生経済常任委員会

《こども計画策定事業》

400万7000円

問 こども計画策定委託の委託先、また計画の策定に際して、「こども育成審議会」は

どのように関わるのか伺う。

答 委託先は新年度にプロポーザルで決定します。

「こども育成審議会」との関連性ですが、業務の内容で計画について審議することになっていきます。ニーズ調査の意見や結果集計後の意見、最終的な取りまとめ段階での意見の聴取等に関わり、計画の策定を行います。

《鴨川保育所大規模改修事業》

1億6,522万9,000円

問 改修に当たって

のスケジュール、一般的な流れを伺う。

答 事業年度は、令和6年度、7年度の2か年を予定しています。

改修工事は、令和6年10月から令和7年9月までの12か月を想定しています。本体工事におおむね8か月、その後、外構工事に4か月、合わせて12か月です。

その後備品搬入、機械警備設備等の工事を実施して、改修後の保育所には11月頃に戻る予定です。

《放課後児童クラブ昼食配食サービス導入事業》

268万4,000円

問 昼食の配食サービスを導入することについて伺う。

答 夏休み等の一日

開室時の昼食については、利用者からのニーズを踏まえ、配食サービスを導入することにより、保護者の負担軽減を図るために実施するものです。

当初予算審議

討論【令和6年度一般会計当初予算】

令和6年度一般会計当初予算は、本会議での歳入、総務・民生経済・建設文教常任委員会での歳出の所管事務調査による審議を行い、各常任委員長による本会議での委員長報告後、市執行部に對し本会議において総括質疑を行いました。



3月議会最終日に2名の議員から、この予算に対しそれぞれ反対・賛成の立場から討論がありました。それぞれの討論の概要については、次のとおりです。

反対

前年度より18億円増の一方、市税は減少だ。その増額分を、31億円の借金で賄っている。返済が増え、財政力が下がり、後世にツケを残す予算だ。自販機を入札すれば、歳入が増えるのに、既得権益を廃止できない。市政を診断する行政評価もしない。30億円の随意契約の見直しも、独自の経済対策もなく、安易な委託も多い。無駄づかいをやめない予算に反対する。

賛成

前年度と比べて、増額の要因が、児童手当の支給年齢等の拡充を含む社会保障経費の増加や、令和6年度中に工事が完了する道の駅の整備等で必要な増額だと捉えた。子育て施策では、第2子保育料の軽減、放課後児童クラブの夏休みの配食サービス、不登校対策のけやき教室の拡大等、本市の宝の子どもたちの将来を考えた予算となり賛同した。

現在の支援員がこの業務に携わることによって保育業務に負担が増すことを防ぐために、配食サービスの業務に従事する職員を配置します。

問

道の駅開業までのスケジュールを

答

建設及び工事監理の完了は、令和7年1月の予定です。

令和6年4月から、開

建設文教常任委員会

令和7年3月の開業を目指します。

道の駅開業までのスケジュールを

令和7年3月の開業を目指します。

業準備を進める予定で、道の駅への出荷や、道の駅内での業務の受託等を検討している人に向け、出荷者説明会を開催する予定です。

また、6月議会に施設の設置管理条例及び指定管理者の指定の議案を提出予定です。

《駅西口トイレ 整備事業》

1億500万円

駅西口トイレ整備工事費の積算根拠は、

問

工事請負費の積算根拠については、

答

令和5年度実施した設計委託業務に基づき設計をしています。新築工事費約9,430万円、解体工事費約710万円、合計1億1,400万円の工事請負費の予算を計上しています。

《駅西口公園 リニューアル事業》

5,896万円

駅西口公園整備のスケジュールと

喫煙スペース、喫煙場等の設置の可能性について

伺う。

問

公園整備のスケジュールは、具体的

答

的な日付は言えませんが、夏までに発注して6年度末に完成する予定です。喫煙スペースの設置は、本市では、平成20年4月

1日より桶川市路上喫煙防止に関する条例を施行し、多くの人が集まる桶川駅周辺を路上喫煙禁止区域に定めています。

また、平成30年には、健康増進法の一部が改正され、公共施設等における喫煙は原則禁止となり、受動喫煙による健康被害が社会問題となつていま

す。このような経緯を踏まえて、喫煙スペースを設置する予定は考えていません。

《体育館空調設備 整備事業》

3億3,335万8,000円

工事期間が非常に長い

が、授業等への影響について伺う。

また、雨の日の体育の授業はどのように対応するのか。

問

授業はどのように対応するのか。

桶川東小学校、朝日小学校は8月中旬から10月中旬頃まで、大規模改修を実施する日

出谷小学校は、7月初旬から2月末頃までを見込んでいます。

この間は、体育の授業

等で体育館は、使用できません。雨の日の体育の授業については、室内で授業をする等の対応になるうかと考えています。

《川田谷生涯学習センター 等外構整備事業》

1億5,020万円

設計の概要とスケジュール等につ

いて伺う。

川田谷生涯学習センターの改修工事が終了したため、両施設及び、隣接する道の駅に、一体性を持たせるため、外構を整備します。

具体的には、駐車場の舗装整備、外周フェンスの設置、排水設備工事、植栽、農業センターと生涯学習センターを結ぶ通路用シエルトの設置、道の駅との連絡通路、周辺のカラー舗装等の整備を行い、障害者用駐車スペースには屋根つきのカーポートを設置します。

工期は令和6年5月末頃から令和7年2月末頃を予定しています。

議案審議の条例等

条例等

各常任委員会に付託された条例等についての審査で、主な質疑は次のとおりです。

例 桶川市介護保険条例の一部を改正する条例

桶川市高齢者福祉計画及び桶川市介護保険事業計画の見直しに伴い、令和6年度から8年度まで（第9期）の保険料率等について、改定を行うものです。

問 団塊の世代が75歳以上になり、介護が必要な人が急に増えていく状況だと思うが、桶川市の状況を伺う。

答 後期高齢者人口については、令和2年度は1万1,192人で、令和7年の予測は1万3,348人です。高齢化率も14.97%から18.9%と上がってきています。

問 第9期で、介護保険料が上がるが、健康寿命を延ばして、保険料を抑えていくこと

を考えているのか伺う。

答

県の調査では、65歳の方が、要介護2になるまでの期間について、桶川市は男性が18.52年、女性が17年です。県内では男性8位、女性11位と必ずしも悪くない数字です。

第9期の計画では、できるだけ介護にならない健康な期間を長くするため、引き続き介護予防の事業等を行います。

問

第9期計画で利用が膨らみそうなサービスと、その根拠を伺う。

答

在宅を支えるいわゆる3サービスである、ホームヘルパー、デイサービス、短期入所などが伸びていくと考えます。

また、市内に定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所が1つ増え、特別養護老人ホームも1つ増えるため、利用者数も伸びていくと予想します。

本会議で、反対の討論

がありました。賛成多数で可決となりました。

桶川市部活動地域移行検討協議会設置条例

中学校の部活動の在り方や地域移行に関し、必要な事項を検討するため、桶川市部活動地域移行検討協議会を設置するものです。

問

条例の定義のところで、段階的な移行と書かれているが、どのような考えなのかを伺う。

答

段階的な地域移行については、スポーツ庁及び文部科学省から令和4年12月に出されているガイドラインの中では、令和5年度から令和7年度までの3年間を改革推進期間と位置づけています。休日の活動、学校の部活動の段階的な地域連携、地域移行を進めると示されています。

市は、ガイドラインを受け、まず休日の部活動について移行の必要性な

どについて検討していきたいと考えています。

問

保護者や生徒へのアンケートはいつ頃、どの学年を対象に行う予定か。

答

令和6年6月から7月頃の期間で、小学校5、6年生及び中学校1、2年生と保護者の方々を対象にアンケートを実施できればと考えています。

問

協議会はいつごろ設置する予定か、また各中学校に協議会を設置する予定か伺う。

答

令和6年6月頃に第1回を行う予定で、学校ごとには設置せず、市内4中学校全ての地域移行について、検討協議会で協議していく予定です。

問

部活の地域移行の目標はいつと設定しているか。

答

令和4年6月に国から示された提言では、令和7年度まで地域移行に向けた改革強化期間、令和8年度以降

で進捗状況の検討となっていています。

現段階では決まっていない状況で、今後検討協議会で協議をしていく予定です。

請願

本定例会に提出された次の請願は、委員会審査を経て、本会議で趣旨採択されました。

学校給食費の無償化について

【要旨】

2024年度以降の市内小学校の学校給食費の無償化を求める。

【請願者】

学校給食費の無償化をめざす桶川市民の会
委員会では、趣旨採択との意見があり、賛成多数で趣旨採択となりました。

本会議では、採択すべきとの立場から、反対討論がありました。賛成多数で趣旨採択となりました。

人事関係

副市長を同意



桶口 悟史 氏

教育委員会委員を同意

井田 佳代子 氏

選挙管理委員会委員

選挙結果

新井 俊彦 氏

鳥居 益門 氏

手塚 長七 氏

川崎 健次 氏

選挙管理委員会委員

補充員選挙結果

岸 久雄 氏

池田 重雄 氏

保泉 高一 氏

小沢 利夫 氏

義援金を送りました

桶川市議会議員会（議員互助会）は、能登半島地震の被災者へ日本赤十字社を通じ、義援金18万円を送りました。

採決結果／一般質問

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

3月定例会の採決結果

◆ 次の議案は全会一致で可決・認定・承認されました。

議案番号	議案名
第1号	令和5年度桶川市一般会計補正予算（第8回）
第2号	令和5年度桶川市国民健康保険特別会計補正予算（第4回）
第3号	令和5年度桶川市介護保険特別会計補正予算（第3回）
第4号	令和5年度桶川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3回）
第5号	令和5年度桶川市公共下水道事業会計補正予算（第3回）
第7号	令和6年度桶川市国民健康保険特別会計予算
第9号	令和6年度桶川市後期高齢者医療特別会計予算
第11号	専決処分承認を求めることについて（令和5年度桶川市一般会計補正予算（第7回））
第12号	桶川市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例
第13号	桶川市監査委員条例及び桶川市公共下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

議案番号	議案名
第14号	桶川市手数料条例の一部を改正する条例
第15号	桶川市手数料条例の一部を改正する条例
第16号	桶川市高齢者等借上型市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例
第17号	桶川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
第19号	桶川市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例
第20号	桶川市部活動地域移行検討協議会設置条例
第21号	令和5年度桶川市一般会計補正予算（第9回）
第22号	令和6年度桶川市一般会計補正予算（第1回）
第23号	財産の取得について
第24号	副市長の選任について（樋口 悟史 氏）
第25号	教育委員会委員の任命について（井田 佳代子 氏）

◆ 賛否が分かれた議案は次のとおりです。

○は賛成 ×は反対 ※議長は採決に加わりません

議案番号	議案名	議決結果	新 政 会					おけがわ未来			立憲、国民、維新の会			公明党			ともに生きる会		無党派		
			渡辺まや	砂川和也	糸井政樹	岡安政彦	江森誠一	神 萌美	須山陽一朗	山中敏正	岡野千枝子	近本あんな	細谷文人	佐藤 洋	にいつま亮	仲又清美	渡邊広美	岩崎隆志	北村あやこ	浦田 充	渡邊光子
第6号	令和6年度桶川市一般会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
第8号	令和6年度桶川市介護保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
第10号	令和6年度桶川市公共下水道事業会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
第18号	桶川市介護保険条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
請願1号	学校給食費の無償化について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○

※請願1号は、趣旨採択とすることに対する賛否です。

問 農業センター玄関前までに行く車の道は右側は低くなっていて、玄関前を通り過ぎると下り坂で、右側の縁石確認に不安がある。この縁石確認のためにポール等の設置を伺う。

答 農業センター玄関前階段に手すり階段の左右両側に手すりを設置します。

問 農業センター玄関前階段に手すりの設置について。

答 雑草のある部分の植樹帯は撤去して舗装し、駐車場を区画します。

問 新たな街灯の整備について

答 駐車場内に7カ所、新設置します。駐輪場前の仮設街灯が設置された、雑草が生えている部分の縮小、撤去について。



渡邊 光子

無党派



農業センター駐車場改修について
(令和6年度の農業センターの外構改修工事)

問 農業センター玄関前までに行く車の道は右側は低くなっていて、玄関前を通り過ぎると下り坂で、右側の縁石確認に不安がある。この縁石確認のためにポール等の設置を伺う。

答 農業センター玄関前階段に手すり階段の左右両側に手すりを設置します。

問 農業センター玄関前階段に手すりの設置について。

答 雑草のある部分の植樹帯は撤去して舗装し、駐車場を区画します。

問 新たな街灯の整備について

答 駐車場内に7カ所、新設置します。駐輪場前の仮設街灯が設置された、雑草が生えている部分の縮小、撤去について。

問 新たな街灯の整備について

答 駐車場内に7カ所、新設置します。駐輪場前の仮設街灯が設置された、雑草が生えている部分の縮小、撤去について。

問 農業センター玄関前までに行く車の道は右側は低くなっていて、玄関前を通り過ぎると下り坂で、右側の縁石確認に不安がある。この縁石確認のためにポール等の設置を伺う。

答 農業センター玄関前階段に手すり階段の左右両側に手すりを設置します。

問 農業センター玄関前階段に手すりの設置について。

答 雑草のある部分の植樹帯は撤去して舗装し、駐車場を区画します。

問 新たな街灯の整備について

答 駐車場内に7カ所、新設置します。駐輪場前の仮設街灯が設置された、雑草が生えている部分の縮小、撤去について。

問 新たな街灯の整備について

答 駐車場内に7カ所、新設置します。駐輪場前の仮設街灯が設置された、雑草が生えている部分の縮小、撤去について。

一般質問

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

2019年の台風19号の教訓について



山中 敏正

おけがわ未来



問 本部と避難所との情報共有について伺う。

答 災害対策本部に職員班を新設し、各避難所との連絡調整や避難者数の状況について取りまとめを行う体制となっています。

問 避難指示等の地域への周知方法について伺う。

答 防災行政無線や防災情報メール、公式アプリ、SNSを通じて、周知して参ります。

問 新たな情報共有方法について伺う。

答 桶川市情報伝達システムを活用で、市内全ての自主防災組織の皆様にご連絡を登録していただき、災害時に協力して市民との情報共有に努めて参ります。

問 避難行動要支援者が避難する時、老人福祉施設に受け入れ協力いただけるのか伺う。

答 協定に基づき、災害時に避難を余儀なくされ、一定の条件を満たしている要配慮者の方について、可能な範囲で協力いただけます。

問 災害時に犬や猫が怪我をした場合、動物救護活動に関する支援体制について伺う。

答 埼玉県獣医師会に所属する市内獣医師に治療等を受けられる体制となっています。

問 道路冠水情報について、市内マップに通行止め区間や迂回路を随時表記し、HPで情報提供できないか伺う。

答 HP等で情報発信に努めて参ります。

問 ハザードマップに表記されている地域に、日頃から防災意識を持つためにも電柱等に浸水深表示板を設置してはと考えるが、如何か。

答 導入にあたっての留意点や実施の効果について、情報を収集して参ります。

問 自主防災組織ごとの「地区防災計画」の策定状況を伺う。

答 地区防災計画は、各地区における具体的な災害時の行動等について定める計画です。

問 市内において、策定済みの地区はありません。課題と策定に向けた支援を伺う。

答 今後、策定の必要性について周知し、作成を希望する自主防災組織の方々に、ひな形の提示や、地域で行われる計画作成に向けて市職員が協力して参ります。

隣地の木の枝が越境して困っている市民の声について



岩崎 隆志

公明党



問 令和3年4月に民法が改正された。内容は、越境された側が越境した側に木を切るように頼んでも木を切ってくれない場合、越境された側が木を切ってもいいということだが、越境された側が越境した側に言いづらい場合、桶川市が間に入って交渉してくれるのか伺う。

答 隣り合った土地の所有者間のルールである相隣関係を規定した民法では、越境された土地の所有者は、竹木の所有者にその枝を切除させることが原則になっています。そのため、両当事者の間に市が入って交渉することはできません。しかし、市民の方からご相談をいただいた際には、相談内容を把握

問 し、相手方にお困りの状況を伝えることや市役所での法律相談をご案内するなど、対応させていただいています。

問 越境した側の住民にお願いしてもなかなか切ってくれない場合、隣の枝を切るとき、越境した側の住民の家の庭に入ってもいいか、伺う。

答 民法では枝を切る際には、必要な範囲内で隣地を使用することができると。ただし、住家については居住者の承諾がなければ立ち入ることができないと規定されています。

問 べにばなGO75歳割引高齢者証明カードの導入について作成の可能性に



答 ついて伺う。導入に向けて調整を行っているところですが、利用促進のためのPRをどのように考えているか伺う。

答 広報や市ホームページ、関係課等の窓口へのチラシの設置、市内循環バスの車内の掲示などにより、実施をしてみたいと考えています。

問 乗車証の交付手続を簡素化し、オンライン申請や郵便郵送申請を導入するか伺う。

答 既に乗車証を導入している自治体の事例などを参考に、窓口申請以外の方法について検討してまいります。

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

交通安全施設整備について



江森 誠一

新政会



問 危険度の高い市道に「あっ！」とか「あつ危険ない」といった路面標示の設置ができないか伺う。

答 埼玉県内では、「あつ！」などの路面標示を設置している自治体を把握していませんが、東京都多摩市や神奈川県川崎市など一部の自治体で、自動車運転手に対し、注意喚起を行う目的で「あつ！」などの路面標示を設置していることを把握しています。

問 路面標示を新規に設置する際は、上尾警察署と協議を行い実施していますので「あつ！」等の路面標示について、警察と協議をしたいと思えます。

答 集中豪雨などの際に、冠水しやすい市道へ冠水センサーの

設置ができないか伺う。

答 冠水しやすい市道への冠水センサーの設置状況は、市道12号線のアンダーパス及び、市道2176号線の上尾道路の薬師堂横断地下道の2箇所に設置しています。

問 上日出谷南1号調整池に面した市道13-2号線沿いに、冠水センサーの設置ができないか伺う。

答 13-2号線は、江川の氾濫によって冠水する状況で、冠水に至るまで一定の時間があります。

市は、注意報が出ると職員の巡視活動班が水防活動をし、市内道路パトロールを適時実施しています。13-2号線については、職員で確実な通行止めへの対応をしていきます。

踏切道の安全対策について

問 市内の長久保踏切、第6川越街道踏切、第1町谷踏切への点字ブロックの設置について伺う。

答 長久保踏切については、JR東日本と現地で立合いを行っており、踏切内に点字ブロックを設置できる構造であることは確認しています。踏切の前後、市道の部分にも点字ブロックを設置しなければならぬため、引き続きJR東日本と早期に協議を進めます。

第6川越街道踏切については、点字ブロック設置の協議と併せて踏切の拡幅改修、あるいは現況の改修について協議をしています。まずはそういった課題等を整理して、踏切の改修方法についての最終的な方向性を決めていきたいと考えています。

市民に寄り添った支援について



渡邊 広美

公明党



問 おくやみ窓口について伺う。

答 おくやみ窓口の仕組みについては、1か所で手続きができるよう、お客様にお座りいただいている窓口にご各課の職員が順次お伺いをし、お手続をご案内するものです。

問 書かない窓口の導入について伺う。

答 将来的には住民サービスは、デジタル化のほうへ取り組んでいきたいと考えております。

問 目沢排水路の浸水対策について

今後の整備計画について伺う。関係地権者へ用地協力の内諾を得ています。令和6年度は、

よりで検査内容、諸注意を含め通知しております。

ヤングケアラー支援について

問 現況と支援体制について伺う。

答 令和6年度中に実態調査を行ってまいります。

問 今後の課題と方向性について伺う。

答 若い世代に伝わりやすいSNS等を活用した啓発について研究をしてまいります。

問 埼玉県の子どものプライバシーを守る支援について

健康診断では、背中を直接見たり、直接聴診器を当てたりすることがあると、事前説明はされているか伺う。

答 各学校の養護教諭が児童生徒へ説明し、保護者へは保健だ

一般質問

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

安心して使える集会所の実現を



浦田 充

ともに生きる会



問

バリアフリーの集会所の数を伺う。

答

現在、自治会が使用している集会所施設61施設のうち、バリアフリー基準を満たす施設は、20施設です。

問

2階以上の集会所での、足の不自由な方への対応状況は。

答

他の利用者が介助しています。

問

バリアフリーでない建物へのエレベーター設置などに、補助金を別枠で作れないか。

答

バリアフリー化改修に活用可能なコミュニティ推進事業補助金があります。補助率は40%、上限は100万円です。集会施設は、各地区の自治会等が先々の方向性を検討する必要があります。その中で、まず現

問

行制度の活用を検討していただきたいと思っています。

答

エレベーターのない集会所でのイベント出席の際、市長は、どのように感じたか伺う。

答

特段不都合を感じたことはありません。ないよりはあったほうが便利と感じます。

問

坂田・加納地区の期日前投票率が著しく低い要因は何か。

答

坂田・加納地区の期日前投票率が低い地区は、当日投票率が高めの傾向にあります。坂田・加納地区も同様です。期日前投票が少ないということは、期日前投票に行かなくて大丈夫だったということだと思います。

問

東側では、期日前投票を不要とする市民が多いという認識か。投票日に用事を入れるなどいうことか。

答

不要であるという認識ではありません。期日前投票所は、利便性のいい場所に設けています。そちらに行っていたらという理解をしています。日曜日用事を入れず、当日に行けは考えていません。

地域文化を後世につなぐために



砂川 和也

新政会



問

社会環境が変化していくなかで、現在に合った地域文化の育成について伺う。

答

変化する時代にあっても、その地域で伝承されてきた地域文化は大切です。桶川をつくってきた貴重な地域文化が失われてしまうことのないよう、地域の皆様の声を伺いながら、必要な支援をしてきたいと考えています。

問

リニユールを機に、生涯学習センターで地域の民俗芸能を体験できるようにすることについて伺う。

答

民俗芸能などの体験は、それを担う伝承者の方々の協力が必要となります。そうした方々のご意見もお伺いし、伝承活動の一つの

問

本市の歴史文化の継承として、市民の皆さんに地域の民俗芸能を体験していただき、その体験を事業化し、事業スキームを構築していく必要があります。

答

スキームが構築できれば、本市の魅力発信する返礼品の一つとしてラインアップできれば、非常に喜ばしいことです。

問

自分でできる健康管理について

市内で健康アプリを普及促進することについて伺う。

答

本市では、3月下旬から新たなアプリ、コバトンALKOマイレージを健康づくりの新たなツールとして、より多くの市民が利用できるよう、環境整備を進めているところですので。準備が整い次第、積極的に周知し、参加を促してまいります。

問

市民活動をサポートする取組みについて

答

協働提案事業の近年の申込状況から考える事業の見直しについて見解を伺う。

答

本事業は11年以上経過し、協働の考え方などは現在も変わりませんが、社会環境が変化をしている中、近年の申込み状況から、制度の立てつけやその進め方など、時代に即した改善が必要な時期であると認識をしているところで

問

市内で健康アプリ

答

市内で健康アプリ

問

市内で健康アプリ

答

市内で健康アプリ

問

市内で健康アプリ

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

耐震について



細谷 文人

立憲、国民、維新の会



問

1981年耐震基準を満たしていない住宅は、本市では現在何%あるか。

答

1981年5月31日以前に着工された住宅のうち、耐震基準を満たしていない建物は、令和5年4月1日時点で、おおむね7%となっております。件数は、約2,200件です。

問

耐震改修の促進に向けての課題はあるか。あればそれはどのようなことか。

答

1981年以前の基準により造られた建物は、建築後40年以上経過し、老朽化による建築資材の劣化が進行しています。

補強に必要な工事量が增大する傾向にあることや、耐震補強に必要となる工事費のほかに、併せ

て行う住宅リフォームに関する工事費も年々増大する傾向にあります。

建物所有者に多額の費用負担が発生することが、大きな課題です。

避難所について

問

避難所となる小・中学校について、体育館だけでなく教室も避難場所として活用することを検討しているのか、伺う。

答

市内の小中学校などの指定避難所を位置づけています。災害の規模や被害の状況にもよりますが、避難者の数が体育館の収容人数を超えてしまう場合や、避難者の中で発熱されている方や特

防災無線について

に配慮が必要な方などのスペースが不足するような場合などには、その都度、学校管理者等と協議して、教室等の活用を想定しています。

問

一部の自治体では、防災行政無線で放送した緊急情報を、電話やファクスに代えて伝えるサービスを実施している。本市で実施する計画はあるか、伺う。

答

防災行政無線の放送が聞き取れなかった場合に備え、防災行政無線の放送内容が確認できる電話応答サービスを実施しています。

問

なお、ファクスによる情報発信は行っていませんが、防災情報メールでも、防災行政無線の内容と同じ電文を送信しているほか、市ホームページで放送内容の確認を行うことが可能です。

子育て世代から選ばれる桶川市に 子どもや女性にも安心な避難所、性暴力の早期発見と未然防止、不適切な指導を起させない



近本 あんな

立憲、国民、維新の会



問

避難所で女性や子供を狙った暴力や犯罪がある。避難所運営マニュアルには避難所で性犯罪が起こる可能性や障害のある方への配慮などの記載はあるのか。

答

男女別の更衣室、障害者等の配慮が必要な方の専用スペースの確保に関する具体的な配慮の方法や、防犯活動についても記載しています。

問

備蓄品と一緒に、移動は複数人で行うなどの注意喚起ポスターを用意しておく事について見解を伺う。

答

内閣府でも注意喚起のチラシやポスターを出しているの

で、女性もいる避難所運営委員会が協議検討して、対策を取っていき

問

いと考えています。性犯罪の早期発見と未然防止

問

プライベートゾーンについて、幼児向けの絵本を使って教育する事の見解を伺う。

答

性被害から身を守るため、子供の頃から性に関する情報を教える事は重要であると考えます。ご利用者の意見も踏まえながら、絵本のツールを利用した伝え方も検討してまいります。

問

内閣は性被害防止のため防犯カメラ等の設置費用を補助すると閣議決定した。本市で補助金の上乗せをする事についての見解は。

防犯カメラの設置については、抑止効果はあると認識して

教育現場での不適切な指導を起させない

ます。今後補助内容の詳細が見えてきたら、早急に補助するためのスキーム整理を行い、カメラ設置に向けた検討の一助になるよう支援を進めていきます。

問

教員からの不適切な指導について、市の見解を伺う。

答

文科省の生徒指導提要にある、児童生徒の言い分を聞かず思い込みで指導したり、児童生徒の尊厳やプライバシーを損なうような指導等です。

問

教育委員会としても、不適切な指導は児童生徒のストレスや不安感を高め、意欲や自信を喪失させ、精神的に追い詰める事につながるものと考えておりますことから、今後も学校長を通じて教職員の不適切な指導がないよう指導してまいります。

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

トイレレトレーラー導入の方向性について



仲又 清美

公明党



能登半島地方地震における、トイレレトレーラーの活躍は。

川島七尾市、輪島市、珠洲市の被災地に、国内の自治体が所有するトイレレトレーラーを派遣し、被災者の方に、安全で清潔なトイレを、利用して頂いたとの事でした。

昨年、一般質問で、トイレレトレーラーの導入を質問したが、その後の調査研究は。

埼玉県内で、唯一、越谷市がトイレレトレーラーを所有しています。普段は、市内の消防署に駐車し、イベントや訓練等でも使用しています。能登半島地震では、石川県珠洲市に、トイレレトレーラーを派遣しています。

トイレレトレーラー導入の効果は。

災害時は、避難所等の衛生的なトイレ環境の維持が考えられ、平常時は、イベント等の活用に加え、トイレレトレーラーの存在が、災害時の安心感に繋がる効果があると考えます。

災害は、地震や風水害等の天災だけではない。昨年、末広3丁目では、下水道管の劣化で、道路陥没が起きた。未然に防げたが、トイレが使えなくなるのはと、緊張した。このような災害時の具体的な課題と対策は。

災害被害の状況により、トイレの使用は、困難になります。本市は、水を使わずに排泄物を密封処理できる簡易トイレや、携帯トイレ等を備蓄し、防災協定では、民間事業者の仮設トイレの提供や、応援協定の自治体支援等、トイレの確保を図っています。

仮設トイレが臭い陸軍飛行学校平和祈念館に、トイレレトレーラーを置くことは想定できないか。

財政に有利な地方債の活用や、設置場所、平常時の運用方法等、先進事例の研究を深めてまいります。

子宮頸がん予防のHP Vワクチン接種の再開について

積極的勧奨の停止で、接種の機会を逃した対象者の定期接種の期限措置は、来年3月で終わる。ラストチャンスだとの周知方法は。

令和6年度予算に、必要経費を計上し、5月を目途に、HPVキャッチアップ対象者に、勧奨案内の通知を予定しています。

大災害から市民の命・安心・安全を守ることにについて



糸井 政樹

新国会



平成は災害と共に歩んできた時代と言われているが、大災害が発生すると「想定外」「防災力を超えた」という言葉が出る。頻発する大災害に教訓は生かされているのか伺う。

内陸部で発生した直下型地震で震度7を記録した阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、住宅耐震化事業の補助を行う等の対策を実施しています。

また、令和元年の東日本台風では、家屋の床上浸水11件、床下浸水22件の被害と、市道を合わせた47路線の道路冠水、県道12号線通行止めが発生しました。本市では県と協力し調節地の整備と住宅地の止水版設置の補助を実施しています。

江川の調整池完成が近づき、消防署西分署の移転も決定した。江川周辺で繰り返し発生してきた洪水被害をゼロにするには、どのような解決策が必要と考えるか。

川幅の拡幅、あるいは国管理の宮下樋管の改修計画が鋭意進めば、洪水被害の軽減が図られると考えています。

大災害が発生すると、住民は最終的に役所がどうにかしてくれると考える方が多いと統計にある。自助・共助、市内自治会、自主防との連携は重要なものと考えているが、今後の取組みについて伺う。

策定する地域防災計画は、災害時における地区居住者の相互支援の在り方や、防災活動に必要な物資等の備蓄など、各地区の特性に応じた具体的な災害時の行動等を定める計画です。

道の駅おけがわの運営について

道の駅おけがわは、これからの当市の観光施策を左右する重要な施設になると考える。令和7年3月開業はすぐと言った感があるが、地元業者の参画や出店についてはどのようになっているのか。

6年4月から着務の中で、詳細について検討します。5月中旬に駅の駅への出荷や、道の駅内での業務を検討している方に向け、出展者説明会を開催する予定です。説明会の詳細については、4月以降に市の広報やホームページで周知するとともに、関係団体の方にも個別に周知を図って参ります。

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

若年層のチカラを まちのチカラに変えるために



榊 萌美

おけがわ未来



問 地域活動の相談場所、周知方法について伺う。

答 ベニバナウォーク桶川の1階に市民活動サポートセンターを設置しています。本施設と事業内容等は、広報ホームページを通じて市民の皆様をはじめ団体等へ周知を図っています。

問 若年層の方からの相談がないとのことだが、周知方法として若年層が目にする機会が多いSNSの活用は検討されているか。

答 現在は、SNSの活用はしておりませんが、今後、若年層の方々へお知らせ、利用促進を図るといった観点で、SNSの活用も検討してまいります。

問 若年層の声の反

映について伺う。
第六次総合計画の策定に当たり、

答 市民意識調査、市内の各中学校2年生を対象にしたアンケートの実施、市内の高校や聖学院大学の学生にご協力をいただき、ワークショップを開催するなどしています。地域や行政が、積極的に参加のしやすい環境を整えることで、若年層の声がมากขึ้นると考えています。

問 道路照明灯等のLED化の状況について伺う。

答 LED化事業は、令和3年度から市内全域で道路照明灯のLED化を実施しています。

問 道路照明灯等のLED化の状況について伺う。

道路照明灯等のLED化の状況

年度	地域
令和3年度	朝日
令和4年度	神明・寿・南・東・北
令和5年度	西・泉・若宮・鴨川・末広1・2丁目
令和6年度以降	末広3丁目・上日出谷・上日出谷南 下日出谷・下日出谷東・下日出谷西 坂田・坂田東・坂田西・加納・篠津 五町台・舎人新田・小針領家・倉田 赤堀・川田谷

実施地域については、資料記載のとおりです。
令和6年度以降実施予定の地域においても、不点灯等の不具合等があった場合、順次LEDに切り替えを行っています。

問 市内全区域の道路照明灯等のLED化の目標年次を伺う。

答 防犯灯は、平成23年度から平成27年度にかけ全てLED化が完了しました。道路照明灯は、令和8年度までを完了目標年度としておりますが、材料費や人件費の高騰、灯具等の入荷に時間を要する影響も出ており、完了予定が延びる可能性もあります。

問 ウェルビーイング政策について

答 ウェルビーイングの概念が注目される背景について、近年、格差の増大や地球環境の破壊、貧困や紛争など世界的な規模で様々な問題が発生する中、集団の利益ではなく、個人の質的な充実を図ることによって、よりよい未来を築くアプローチとして注

問 ウェルビーイングの概念が注目される背景を伺う。

答 ウェルビーイングの概念が注目される背景について、近年、格差の増大や地球環境の破壊、貧困や紛争など世界的な規模で様々な問題が発生する中、集団の利益ではなく、個人の質的な充実を図ることによって、よりよい未来を築くアプローチとして注

ウェルビーイング政策について



にいつま亮

立憲、国民、維新の会



問 ウェルビーイングとは何か。市の見解を伺う。

答 ウェルビーイングとは、健康だけでなく、幸福の多面的な側面を考慮した概念で、個人の権利や自己実現が保障され、身体的、精神的、社会的に良好な状態にあることを意味します。

問 ウェルビーイングの概念が注目される背景を伺う。

答 ウェルビーイングの概念が注目される背景について、近年、格差の増大や地球環境の破壊、貧困や紛争など世界的な規模で様々な問題が発生する中、集団の利益ではなく、個人の質的な充実を図ることによって、よりよい未来を築くアプローチとして注

問 ウェルビーイングの概念が注目される背景を伺う。

答 市内の事例だと、横瀬町の取組で、「みんなで作る日本一幸せな町横瀬」をテーマ

問 ウェルビーイングの概念を政策に活かす考えはあるか伺う。

答 本市では、行政運営の指針となる第六次総合計画基本構想において、まちの将来像を「学び豊かな笑顔あふれる幸せ未来都市おけがわ」を掲げています。これは、自らの学びを深め、まちづくりの主役として市民一人ひとりが多様性を認めつつ、地域で支え合いながら、誰もが安心して暮らしたり充実した生活を営むことを目指し、最終的には幸せを実感できる笑顔あふれるまちを未来へつなげていくものです。この将来像の実現に向け、まちづくりを推進していることから、ウェルビーイングの概念は政策に生かされていると認識しています。

問 ウェルビーイングの概念が注目される背景を伺う。

答 ウェルビーイングの概念が注目される背景について、近年、格差の増大や地球環境の破壊、貧困や紛争など世界的な規模で様々な問題が発生する中、集団の利益ではなく、個人の質的な充実を図ることによって、よりよい未来を築くアプローチとして注

問 ウェルビーイングの概念が注目される背景を伺う。

答 市内の事例だと、横瀬町の取組で、「みんなで作る日本一幸せな町横瀬」をテーマ

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

一般質問

狐塚団地東側の狭い道路 早期の拡幅を



北村あやこ

ともに生きる会



問

所有者から道幅を広げるために、協力する意思があると聞いている。必要性和市の対応を伺いたい。

答

狐塚団地東側市道は幅34mで、車両の通行がしにくい状況です。団地内には150棟を超える建物があり、団地内のアクセス向上のため、幅4メートル以上の整備が望ましいと認識しています。

問

先日、土地所有者に確認し、現状から5メートルに、整備した方がよい、との話を頂きました。

団地では、過去10年間で火災2件救急出動が83件あった。小型消防車しか入れず、3軒が類焼した事もあった。たくさんの方が住み、高齢化で、救急車の出動

が何度もある状況だ。長い間、放置してきたのではないかと。速やかに着手をしていただきたい。

答

必要性は認識していましたが、地元から拡幅の要望がありませんでした。今後、補助金を有効活用しながら予算の確保に努めます。

飛行学校のずさんな調査して市民に公表を

問

竣工図、納品設計と異なる部材はいくつあったか。竣工時の修正はしたのか。

答

守衛棟5、車庫棟4、兵舎棟14、便所棟4、渡り廊下3の合計30件です。これらは主任監督員と施工者による軽微な変更の範疇です。竣工図は、今後、関係

問

者に速やかに変更するようお願いしていきます。昭和18年当時に

復原したという

が、当時はアメリカと戦争をしていて、松は輸入されていません。本当に復元しているのか。杉1等が米松に変わったのも軽微な変更なのか。

答

施工者と主任監督員が協議し、採用したと、聞いています。協議の上なら、

問

何で書面が残っていないのか。工事請負約款第1条に「変更はすべて書面による」と、ある。官学連携は間違いだった。設計も工事監理も、ものづくり大学に委託し、全部手前みそだ。

市長、市民の財産をきちんと調べ直し、公表を約束していただきたい。

ご指摘の書類の不備等があり、令和2年に「設計変更の取扱い」を定め、それ以降は、それに沿って進めています。今後の維持管理に生かしていきます。

LGBT理解増進法への 本市の対応について



須山陽一朗

おけがわ未来



問

LGBTの理解を増進すると言う法律名だが、本市においてこれに関する条例の制定を検討しているか。

答

男女共同参画基本計画に基づいて、多様性を認め合う意識啓発に努め、相談を通じた支援を行っています。現在のところでは、条例を制定する予定はありません。

問

性別関係なく使える共用多機能トイレは重要だが、女性への配慮という点も十分に考える必要があると思う。ジェンダーレストイレの設置について市の見解を伺う。

答

公共施設の新設や改修時には、可能な限りバリアフリーの設置に配慮している。

答

本市は、鴻巣・北本・伊奈の4市町で構成される第7採択地区に属し、採択地区の協議会において協議の上、教科書を選定しています。

問

採択への保護者等の参画状況について伺う。

答

4市町の中から選出された保護者代表が調査委員として参画しています。

問

全教科書の調査研究、それぞれの教科書の特徴について、協議会で報告を受けています。

問

調査委員の保護者代表の選出基準について伺う。

答

令和5年度では、伊奈町のPTA連合会から2名の保護者代表が選出されました。

問

調査委員の保護者代表と教職員代表の割合について伺う。

答

教職員代表が36人、保護者代表が2人で、割合は18対1となります。

問

公立小中学校の教科書採択について

教科書の選定方法について伺う。

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

子供の居場所について



岡野千枝子

おけがわ未来



問

放課後児童クラブの状況と今後の見通しを伺う。

答

市内全体の小學校児童数は減少傾向ですが、放課後児童クラブ利用希望者は、高い水準で推移しています。今後は、当面の間、高い水準での需要があると考えています。

問

放課後児童クラブの定員オーバーをしているクラブの対応を伺う。

答

日々の利用率は平均で7割から8割程度です。申込者が多いクラブは、利用率を勘案して定員を超える受入れを行い、適正な規模を維持しながら可能な限り待機児童を出さない取組みを進めています。

問

ファミリーサ

ポートセンターの利用状況を伺う。

答

依頼会員、協力会員ともに増加傾向となり、実利用者数も増加傾向にあると見込んでいます。

問

西側の児童館整備、地域の高齢者との交流について伺う。

答

近年、地域コミュニティにより孤立が社会問題となつています。世代間交流がスムーズに行える環境を整えることが必要と考えています。

問

子供の居場所の全体像を伺う。

答

子供や子育て当事者の意見を聞きながら、子供の居場所の全体像を検討し、国の「子ども大綱」に基づき、「桶川市子ども計画」を策定

する予定です。

駅西口周辺のまちづくり

まちづくり

問

ペDESTリアンデッキは、誰がいつ建設したのか伺う。

答

昭和63年に株式会社東武ストアが建設して、道路の上、広場の上を寄付してもらい、道路区域から商業施設側までの間は東武ストアの管理で、全部が市の管理ではありません。また、建設から35年経過をしています。

問

駅西口周辺、今後の目指す形について伺う。

答

駅西口は、特に朝夕、雨天時に多くの送迎車両が、長時間停車する場合に発生する交通渋滞を解消する事が課題です。今後は、利便性の良い道路形態について検討する予定です。駅東口整備事業の進捗状況を見ながら、駅西口ロータリーのリニューアル計画を検討します。

【新型コロナウイルスワクチン健康被害救済制度】 デメリットに関して周知を！



渡辺 まや

新政会



問

国の令和5年度新型コロナウイルススワクチン健康被害救済制度の補正予算額が、当初予算額の110倍となり深刻に受け止めている。

答

そこで、本市の状況を確認する。ワクチン接種後の症状に関しての相談件数及び相談内容を伺う。

問

2月20日現在で27件、主に健康被害救済制度の申請に関する相談です。

答

救済制度申請者の症状は何種類かわからないほどたくさんあるが、本市の認定者数と申請中の方の数、認定までの期間を伺う。

問

認定者数2名、申請中6名、期間は申請時期によるが、一番古い方は2年を経過しています。

答

打ち間違い等の報告はあるか伺う。接種間隔の間違いと対象年齢の確認誤りの他に、ワクチンの種類を間違えて使用した報告が3件です。

問

2024年3月31日です。特例臨時接種が終了するが、接種に関する記録の保管期間を伺う。

答

5年間です。

問

コロナワクチンに関して振り返る

答

と、国、そこに従う自治体、組織、メディアも全て推奨している傾向が強かったと感じるが、メリットと同じくデメリットも周知する必要があると思う。現に「極めて稀に」とされている健康被害の救済制度認定者数が、2月9日時点で4232件、

そのうち死亡認定412件。コロナワクチンに関する情報提供として、この健康被害救済制度の審議会の結果を市のホームページで周知してもらえないか。情報提供に努めます。

多胎妊婦健診助成券の追加を

問

子ども家庭庁の令和6年度母子保健対策関係予算概要に、多胎妊婦健診の項目があるが、本市の妊婦健診助成券には多胎妊婦健診助成券がない。追加する予定はあるか伺う。

答

検討します。

健康被害認定例 (厚生労働省資料より)

年齢	疾病名・障害名
15	出血性脳梗塞
23	ギランバレー症候群
49	歩行障害
74	くも膜下出血

桶川市議会のインターネット中継について

市議会では、インターネットによる議会中継を行っています。

ライブ中継では、ご自宅のパソコンやスマートフォンから、議会での審議や常任委員会の様子がリアルタイムで、どこでもご覧いただけます。

また、本会議は開催日から1週間程度、各常任委員会は開催日から2週間程度で録画中継を行っています。

議会インターネット中継は、市ホームページから市議会の議会中継を検索いただくか、次の検索方法又はQRコードから検索してください。

桶川市議会スマート中継

検索



定例会のお知らせ

6月定例会は6月5日(水曜日)午前9時30分開会で、会期日程は以下の予定で調整中です。

(※都合により変更する場合があります。)

[会期日程(案)]

5日 開 会 日
 10日・11日・12日 常任委員会
 13日・14日・17日・18日 一 般 質 問
 20日 閉 会 日

3月議会本会議傍聴者 インターネット議会中継閲覧数

月日	2/21	22	3/4	12	13	14	18	19	25	26	合計
傍聴者(人)	1	1	2	6	5	17	10	0	1	7	57
閲覧数	505	472	822	564	578	2,560	246	206	474	253	6,680

声の市議会だより、 点字版市議会だより

桶川市議会では、ボランティアの皆さんのご協力により
声の市議会だより(紅花の会)
点字版市議会だより(点字レモンの会)を作成しています。

利用を希望される方は、議会事務局までご連絡ください。

TEL 786-3211 (代表)
 788-4963・4964 (直通)

編集後記

若葉の緑も芽吹き爽やかな季節を迎えました。新年度がスタートして1ヶ月、期待と不安の中、新しい生活にも慣れてきた頃でしょうか。

3月定例会では、令和6年度の予算についての審議が行われました。可決された予算が、市民の皆さまの生活向上や市の発展に効果をあげることが期待するものです。

議会だよりは、市民と議会を結ぶ架け橋であり、これからも、より身近な、わかりやすい紙面に努めてまいります。

(渡邊広美)

議会だより編集委員会

委員長 にいつま亮
 副委員長 浦田 充
 委員 渡邊 広美
 委員 渡邊 まや
 委員 砂川 和也
 委員 榊 萌美
 委員 佐藤 光洋
 委員 渡邊 光子